

背景

- ・事業にかかる地域の指導者やボランティアが不足しており、各市町村において人材の養成が必要
- ・市町村単位ではなく、子どもにとってより身近な地域で取組の定着が必要
- ・地域の方々が日常的に子どもと関わる取組が必要

目的

保護者をはじめとする地域住民が、子どもたちの「望ましい生活習慣」定着のための取組を企画・実施することを通じ、子どもたちの多様な学びや体験活動に対する意識を高め、「望ましい生活習慣」の定着に向けた取組の推進を図る。

子ども・地域生活習慣向上プロジェクト事業推進協議会

- 【目的】 子ども・地域生活習慣向上プロジェクト事業の円滑な推進
(テキストの開発や人材育成ノウハウの検証等)
- 【構成】 各教育局社会教育指導班、道立青少年教育施設職員、市町村教育委員会職員 等
- 【実施】 年2回開催 (4～5月、2～3月)

運営支援、指導・助言

市町村における取組 (各年度約 60 市町村・3年間で 178 市町村)

企画

【地域指導者研修会 (事前研修)】

- 講話や実技指導等を参考とし、「子ども・地域サポート事業」を企画する。
- 【実施者】 市町村教育委員会
- 【対象】 PTA や自治会、子ども会など青少年の健全育成に関わる団体やNPO、その他子どもたちの健全育成に関心のある者等、子ども・地域サポート事業の運営に携わる者
- 【内容】 事業プログラムの作成、講師による先進事例紹介、子どもの生活習慣の現状について確認等

実践

【子ども・地域サポート事業】

- 地域指導者研修会 (事前研修) に参加した者が主体となり、子どもや地域の実態に即した「望ましい生活習慣」定着のための取組を実施する。
- 【実施者】 市町村教育委員会
地域指導者研修会 (事前研修) に参加した者
- 【内容】 子どもや地域の実態に即した子どもの望ましい生活習慣定着のための体験活動等の実施
(早寝、早起き、食事、挨拶、仲間づくり、地域の産業、文化、風習等)

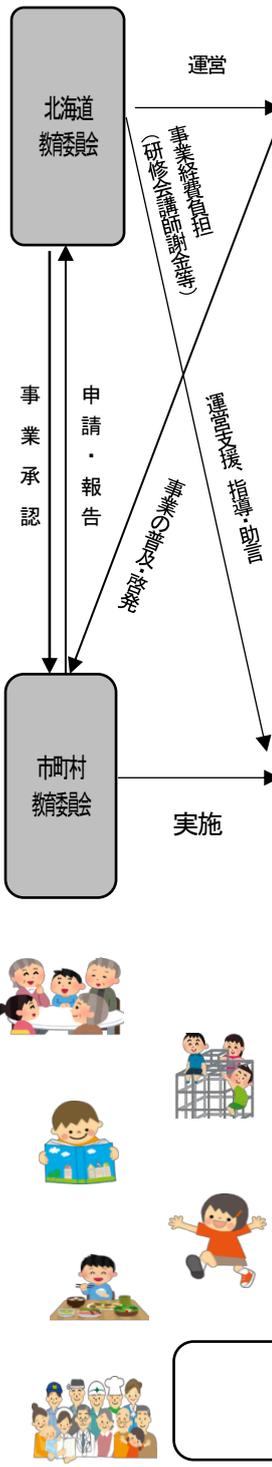
検証

【地域指導者研修会 (事後研修)】

- 子ども・地域サポート事業の成果や課題をまとめ、行政・学校・家庭・地域が一体となった取組の推進を図る。
- 【実施者】 市町村教育委員会
- 【対象】 子ども・地域サポート事業の運営に携わった者
- 【内容】 企画・運営の成果や課題等の把握、今後の取組内容の検討等

【子ども・地域サポート事業 全道フォーラム】 (2年目以降)

各地域の取組の交流・討議等を通じ、事業の成果を普及する



地域の特徴を活かした継続した取組による「子どもの望ましい生活習慣」の定着へ